
四天王寺中学校合格

山口 明日音 さん

(所属 茨木教室)

四天王寺中学校合格

金蘭千里中学校合格

土佐塾中学校合格

テーマ 合格をして一言

「最後まであきらめないで！」

私はこの春、志望校である四天王寺中学校に合格することができました。支えて下さったみなさんに感謝します。この体験記がみなさんの受験勉強に役立てば幸いです。小2の時、姉が浜学園に通いはじめ、私も入塾テストを受け、浜学園に入りました。そして土曜スクール（土曜マスターコース）に入り、習い事は1つやめました。小3になり、土曜スクールのままで進級。姉は受験でしたが、私は受験のことは気にせず、宿題は早く終わらせて友達と遊んでばかりでした。小4になると、少し受験について考えるようになり、土曜スクールから平常（マスターコース）に変えました。平常はSクラスでした。学校の友達もいて、楽しく授業を受けていました。このころから、志望校を姉と同じ四天王寺中学校にしました。小5になり、土曜スクールにいた人たちも平常に入ってきました。私は、はじめはVSSでしたが、何とか頑張って、VSVに上がりました。でも、思ったより宿題が多いしテストも難しく、クラスは上がったり下がったりで安定しませんでした。あと、四天王寺中のイベントはほぼ5年のうちに行っておきました（6年になると時間がないので…）。ついに小6になり、特訓やイベントも増えました。例えば四天対策は公開学力テスト対策になります。私は7月あたりで公開学力テストの成績が上がり、100傑に入ったりもしました。秋になると学校との両立も難しくなってきます。日曜志望校別特訓の時はL洛南コースにしました。私はそのときから、少し成績が下がり気味でした。四天ベーシックも受けました。直前特訓もL洛南コースのままで受けました。早朝・午後の特訓も受けました。過去問も徹底的に解きはじめました。テストも点が上がりました。PART 2からは体調管理と努力をとにかくしました。四天入試当日。前日のおやすみコールのおかげでやる気が出ました。連番で受けたので友達の近くでした。国語と社会が特に難しかったです。結果は合格でした（前受け入試のおかげか、全く緊張しなかったです）。受験はまさに「あきらめたら試合終了」なものです。自分を信じて、息抜きも時々しながら、悔いのない受験をみなさんにしてほしいです。